

科目区分	専門教育科目	科目名	生活支援技術D		科目コード	40504	担当者	田川千秋	
対象学生	介護福祉士コース2年生	学期区分	後期	単位数	1	卒業要件	選択		
						免許・資格要件	介護福祉士必修		
科目の主題						成績評価の方法と割合			
尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立、自己選択、自己決定を尊重し、潜在能力を引出したり、見守ることを含めた適切な介護技術を用いて安全に援助できる技術や知識を修得する。						定期試験 (50%) 臨時試験 (10%) 提出物 (15%) 受講態度 (25%)			
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標			
						誠実な人柄と人間力(尽心)	高度な知性と創造力(創造)	明確な意志と実践力(実践)	
1.	安全な生活支援技術を習得する。					○		○	
2.	その人に応じた潜在能力を引出す方法を考える。						○		
3.	介護を必要とする人の状態に応じた介護方法を考える。							○	
4.	安全な生活支援技術を習得する。					○			
5.									
授業方法									
モデル・援助者役を交代で実践する実技演習形式で授業を展開する									
準備学修 (予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
医学一般・こころとからだのしくみ・リハビリテーション・介護の基本・コミュニケーションなどをしっかり学び、技術習得のためくりかえし練習して下さい。									
授業計画									
第1回	知的障害に応じた介護								
第2回	知的障害に応じた介護 知的障害者Aさん								
第3回	発達障害に応じた介護								
第4回	重症心身障害に応じた介護								
第5回	重症心身障害に応じた介護 よいコミュニケーションのためのロールプレイ								
第6回	認知症のある人に応じた介護								
第7回	認知症のある人に応じた介護								
第8回	杖歩行・車いすによる移動介助の振り返り								
第9回	体位変換技術の振り返り								
第10回	精神障害① 日常生活に支障を及ぼす原因を考える								
第11回	精神障害② 日常生活に支障を及ぼす原因とその支援の方法								
第12回	内部障害① 生活支援と環境整備、他職種と連携・協働 心臓機能障害								
第13回	内部障害② 生活支援と環境整備、他職種と連携・協働 腎臓機能・直腸、膀胱機能障害								
第14回	内部障害③ 生活支援と環境整備、他職種と連携・協働 肝臓機能障害								
第15回	内部障害③ 生活支援と環境整備、他職種と連携・協働 呼吸器能障害								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
新・介護福祉士養成テキスト「生活支援技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」中央法規					あなただったら、あなたの家族にはどのような介護・介助をして欲しいですか？ それはなぜですか？				